

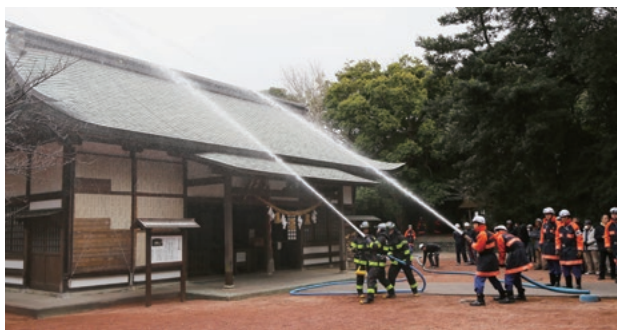
安全安心を願い出初め式

毎年恒例の御前崎市消防団出初め式が1月10日、浜岡中学校体育館で執り行われました。式典では勤続功労章など功労のあった団員92人が表彰されました。式典後には、グラウンドで全団員が見守る中、代表分団による一斉放水が実施されました。



文化財を火災から守れ

文化財を火災や震災などから守るため「文化財防火デー」の1月23日、消防訓練が白羽神社で実施され、消防署・消防団・地域の住民ら約60人が参加しました。松井義明消防署長は「地域の皆さんや消防団と協力して文化財を守りたい」と話しました。



水島やゑさんの長寿を祝う

1月20日に100歳の誕生日を迎えた水島やゑさん(御前崎)を1月27日、澤入副市長が訪ね、祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。普段から三食残さずしっかり食べるやゑさんは、歌うことが大好きで、取材当日も歌声を披露してくれました。



税金を知る教室を開催

市では、税の意義や役割を正しく理解してもらおうと、市内小学校で租税教室を開催しました。1月18日に浜岡東小学校で開催された教室では、普段の生活にある事例などを取り上げて、6年生児童58人が税金の仕組みや大切さを楽しく学びました。



座禅で背筋も心もまっすぐに

白羽幼稚園と白羽保育園の年長園児32人が1月25日、増船寺で座禅を体験しました。高橋浩道住職から座禅の作法を教わった後、園児たちは5分間の座禅に挑戦。小学校入学を前に、背筋をぴんと伸ばして心を落ち着かせる大切さを学びました。



被災者の手続きをサポート

大規模災害時における被災者支援協力に関する協定書調印式が1月27日、市役所で執り行われ、市は県行政書士協会と協定を締結しました。大規模災害時に被災した市民が、行政への各種相談や手続きする際などの支援体制が充実しました。

